

第86回平和憲法を守る 神奈川県民集会 第27回「かながわ平和憲法を守る会」総会

どこにも基地はいらない～米軍基地の増強・強化にどう抗するか！

岸田政権は、国会・国民への説明もないまま違憲の「敵基地攻撃能力保有」を閣議決定だけで強行し、軍事費は、防衛戦略大転換による倍増（5年間で43兆円）させようとしている。また、「琉球弧」では陸上自衛隊ミサイル部隊の配備が進んでいて、台湾有事が煽られ、日本が戦争に巻き込まれる危険性が高まりつつあります。憲法を無視して「戦争ができる国」へと変えようとしています。とりわけ神奈川では、原子力空母の母港化や厚木基地の爆音だけでなく、新たに横浜ノースドックに米軍新部隊の常駐、PFOS汚染、逗子海岸米兵連続傷害事件など、基地を巡る問題は噴出しています。米軍基地の増強・強化にどう抗っていけばいいか、本会代表委員の呉東弁護士に問題提起してもらい、基地のいない神奈川・日本を作るために考えていきたいと思えます。多くの皆さまの参加を呼びかけます。また、「かながわ平和憲法を守る会」の第27回総会を行い、今後の活動を検討します。会員の方はもちろん、友好団体や会員でない方からも会の活動に対するご意見をいただきたいと思っております。ぜひ、ご参加ください。

日時 5月21日(日) **13:30～** (開場 13:15)

場所 県民サポートセンター1501

(JR横浜駅西口より 徒歩5分)

講師 呉東 正彦 (原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会共同代表・本会代表委員)

※資料代・会場費 500円 開催協力券(300円)で参加できます。



主催 かながわ平和憲法を守る会

代表委員 呉東 正彦 (弁護士・原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会共同代表)

大波 修二 (大和市議会議員・第五次厚木基地爆音訴訟原告団長)

連絡先 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンター内238

問い合わせ TEL 090-11056980 e-kaihou@ezweb.ne.jp e-kaihou@nifty.com

090-2542-0413 吉田 akira-yo.manabu@docomo.ne.jp

緊急事態宣言などにより、会場が使用禁止になる場合は、中止となります。